

木質材料の代表格「合板」は21世紀の「環境新時代」にふさわしい、地球に優しく、持続可能な天然循環資源を原料にして製造されています。また、最新の木材加工技術により高い性能と品質を持ち、私たちの生活になくてはならない建築、生活資材でもあります。この地球環境にも良い合板の強さ、美しさ、優しさ、面白さ、ユニークさ、繊細さなど多面的な合板の魅力を、みなさんの力によって引き出しましょう！

↑
全国合板1枚・作品コンペはプロのクラフトマン・デザイナー・アーティストなどあらゆるジャンルのクリエイターそして小学生から大学生まで全年齢を対象としたコンペティションです。

1820

910

第3回
ごうばん
全国合板1枚
作品コンペ

1次応募
期間

平成26年
8月25日(月)▶9月12日(金)

作品の書類のみお送りください。

2次応募期間：
平成26年9月24日(水)～10月10日(金) 必着

※1次応募(書類選考)で、選ばれた方は、
2次応募で作品の実物を提出し、審査を行います。

- 表彰 最優秀賞(林野庁長官賞) 副賞：賞金20万円 1件
- 公益社団法人日本木材加工技術協会会長賞 副賞：賞金7万円 1件
- 日本合板工業組合連合会会長賞 副賞：賞金7万円 1件
- NPO法人木材・合板博物館理事長賞 副賞：賞金7万円 1件
- 「合板1枚・作品コンペ発祥の地 島根」賞 副賞：賞金7万円 1件
- 「倉澤 寛 デザイン」賞 副賞：賞金5万円 1件
- 「山下 晃功 木育」賞 副賞：賞金3万円(図書カード)2件^{※1}
- 優秀賞 副賞：賞金3万円 2件 特別賞 副賞：賞金2万円 2件

※1、小学生、中学生を対象にした賞です。

※高校生(高専3年生以下を含む)以下が受賞した場合、現金ではなく同額の図書カードを贈呈します。小学生、中学生、高校生、高専生、大学生、特別支援学校生などはそれぞれの教育課程の特性を配慮して審査します。また、この他に奨励賞・努力賞(副賞：記念品)を設けます。

※表彰式は平成26年11月30日(日) 木材・合板博物館(東京・新木場)で行います。

●ホームページ

<http://gouhancompe.jp>

●送付先・事務局

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区
常盤台 79-2 横浜国立大学教育人間科学部
技術教育講座 小林大介(こばやし だいすけ)
電話 045-339-3445 FAX 045-339-3345
E-mail kobadai@ynu.ac.jp

●主催団体 / 公益社団法人 日本木材加工技術協会、日本合板工業組合連合会、NPO法人 木材・合板博物館、日本合板商業組合
協賛団体(予定) / 一般財団法人 田部謝恩財団、合成樹脂工業協会 接着剤部会、一般社団法人 日本木工機械工業会、公益財団法人 日本合板検査会、
国立大学法人 横浜国立大学、木育全国生産者協議会、学研パブリッシング刊・ドゥーバ!!編集部、株式会社 日刊木材新聞社、海青社 他

後援団体(予定) / 林野庁、一般社団法人 日本木材学会、日本産業技術教育学会 木材加工分科会、日本木材青年団体連合会、全日本中学校技術・家庭科研究会、一般社団法人 全国中学校産業教育教材振興協会、一般社団法人 日本DIY協会、全国高等学校建築教育連絡協議会、日本私立中学高等学校連合会、東京私立初等学校協会、一般財団法人 神奈川
県私立中学高等学校協会、一般社団法人 埼玉県私立中学高等学校協会、公益社団法人 全国工業高等学校長協会、一般社団法人 全国高等専門学校連合会、開隆堂出版株式会社、
東京書籍株式会社、株式会社ラク・教育 他

第3回 全国合板1枚・作品コンペ

ごうはん

1. 「合板1枚・作品コンペ」の開催趣旨

木質材料、木質建材の代表格「合板」が我が国に誕生して、1世紀余りになります。現在では、国内の多くの建築物には合板が使われていないものは無いと言っても過言ではありません。そして、多くの合板は、住宅の構造材料のみならず内装材、家具材料として住まいの国民生活をしっかりと大きく支えてきています。

しかし、こんなに身近に大量に使用され、住宅を支える重要な建築材料の合板であるにも関わらず、その多くは壁の中、屋根裏、床下などで裏方として世の表舞台になかなか登場することがありません。

そこで、この合板1枚・作品コンペでは、合板の魅力を目に見える形で、全面的に活かした建築材料、家具材料、造形材料、ものづくり工作材料、美術・工芸材料、生活材料、教育文化材料など広範囲な分野で、一般生活者の皆様方からお知恵をいただき、よりよい合板の魅力を発掘してもらおうとするのが趣旨です。

また、2012年に日本合板工業組合連合会及びNPO法人木材・合板博物館によって、日本で最初に合板製造が開始された11月3日が「合板の日」として制定されました。この「合板の日」制定の記念行事の重要な一つとして、合板の国民生活への必要性や重要性、さらには木質材料「合板」としての魅力の後世に引き継ぐことを目的に本コンペを実施することといたしました。

今日、「合板」は「森林・林業基本計画」の目標達成や「東日本大震災の復興」に大きく貢献しています。そして、大気中のCO₂の合板への固定による地球温暖化防止に貢献し、日本の森林・林業と山村の振興に大きな期待が寄せられているところです。

さらには、合板素材の木材は、地球と人類に優しい「持続可能で再生可能な天然循環資源」でできております。

この地球環境に良い合板の、強さ、美しさ、優しさ、おもしろさ、ユニークさ、繊細さなど多面的な合板の魅力を多くの国民の皆さんによって、引き出していただきたいのです。

2. 審査基準

本コンペの趣旨を踏まえ、以下の項目を考慮して審査します。

- ①合板の良さ、美しさ、おもしろさなどが活かされているもの
- ②合板1枚を有効に利用しているもの
- ③合板の利用について普及効果があるもの
- ④合板の新たな用途開拓を見出したもの
- ⑤合板の強度特性、物理的特性を活かしたもの

3. 応募条件

上記の「審査基準」や下記の「作品規格」に従って、制作したオリジナルで未発表のものであること。著作権、工業所有権を侵害すると判断されたものは除外されます。応募は個人又はグループのいずれでも可能です。

「作品規格」

- ①合板1枚とは、板幅90cm×板の長さ180cmの3×6（サブロク）サイズ1枚の面積のことです。板厚は自由です。使用合板は1枚以下でも結構です。ただし、各種の板厚の合板を組み合わせて使用する場合は、合計の面積が90cm×180cm=16,200cm²になるように使用してください。
- ②家具金具（丁番、取手、キャッチャーなど）、補助金具、接合金具などは自由に使用できます。
- ③作品に色を塗ったり、絵を描いたり、彫刻、布貼りなど表面装飾を行うこともできます。
- ④特殊な合板を製造して使用する場合は、特殊な規格の合板を使用する場合は事務局にお問い合わせください。

<留意事項>

※すべての応募作品の権利（著作権など）は制作者に帰属します。しかし、入賞、出展作品の展示及び作品集などの印刷物への使用上の権利は主催者に帰属します。※作品の返却は送料など自己負担で行っていただきます。※上位入賞作品については、主催団体および関係団体による展示場やイベント会場などの作品紹介を目的として、寄贈をお願いする場合があります。

4. 応募方法

応募は2段階に分けて行います。最初1次応募を書類でしていただき、その書類審査を行います。次に、1次応募で選ばれた作品について、2次応募を作品の実物でしていただき、その審査を行います。

- 1次応募期間：平成26年8月25日（月）～平成26年9月12日（金）必着 ※作品の書類のみをお送りください。
- 2次応募期間：平成26年9月24日（水）～平成26年10月10日（金）必着 ※作品の実物をお送りください。

<応募方法>

ホームページ <http://gouhancompe.jp> 上から1次応募用紙をダウンロードし、応募用紙に、作品の設計図、作品の正面、側面、平面の3方向から撮影した写真、スケッチ（フリーハンドでも可）などで作品の寸法、構造、機能や特徴を記入したものを郵送にて表面に記載の事務局まで締め切り日必着で送付してください。

1次審査合格者の方は、2次審査を作品の実物で行います。各自でダンボール箱などで梱包し、所定の用紙（1次審査合格者に合格通知とともに送付します）を貼り付けて、送料応募者負担で、締め切り日必着で事務局まで送付してください。また、お送りした宅急便伝票には作品の返送先の宛名、氏名などを記入して、

5. 審査結果発表

- 1次審査結果発表：平成26年9月17日（水）ホームページ <http://gouhancompe.jp> 上で発表します。
また、1次審査合格者には、郵送でお知らせし、作品の実物を2次応募期間中に事務局まで送ってください。
- 2次審査結果発表：平成26年10月29日（水）10時から ホームページ <http://gouhancompe.jp> 上で発表します。

6. 表彰

表面記載の各賞の他、大学生以下を対象に奨励賞、高校生以下を対象に努力賞を発表します。（副賞：記念品）

7. 表彰式

表彰式は木材・合板博物館（東京・新木場）において平成26年11月30日（日）14時から行います。

8. 入賞作品展示

入賞作品を広く紹介させていただくために、表彰式と並行して入賞作品の展示を下記の期間に行います。

日時 平成26年11月30日（日）～平成26年12月末 場所 木材・合板博物館（東京・新木場）

9. 受賞作品の紹介

主催団体、協賛団体、後援団体が責任を持つ誌（紙）面媒体、ホームページ <http://gouhancompe.jp> にて発表します。

